

秩父圏域内における水道料金に係る助成制度等の取り組み状況について（調査結果）

※調査内容は令和元年6月30日現在

資料 7

① 企業等に対して、現在、水道料金に係る助成事業を実施していますか。

団体名	回答	概要
秩父市	実施している	助成事業名称：水道多量使用事業補助金 根拠例規：秩父市企業競争力強化支援事業補助金交付要綱 助成内容： ・年間の水道使用量が4,000m ³ を超えた事業所に対し、1m ³ 当たり15円補助(10万m ³ を超える分は1m ³ 当たり20円補助)。上限1,000万円。 ・年間水道使用量が4,000m ³ を超えている水栓契約が複数ある場合は、合算して補助金額を算出する。
横瀬町	実施していない	
皆野町	実施していない	
長瀬町	実施していない	
小鹿野町	実施していない	

② 現在の設定料金より水道料金が値上がりした場合、自治体として、企業等に対して、水道料金に係る助成事業等の支援策を検討していますか。

団体名	回答	概要
秩父市	その他	既存の助成事業は、当初、製造業のみを対象に支援していたが、平成27年1月の水道料金改定により、対象となる業種や使用量の範囲を拡大した。助成総額1,600万円超と予算規模も大きくなっており、今後、水道料金が値上がりした場合に広域対応するには、他の水道事業者で数多くの事例が見られるように、大口使用者向け割引制度など、水道料金自体をディスカウントする制度を創設することも必要だと考える。
横瀬町	検討していない	
皆野町	検討していない	
長瀬町	検討していない	
小鹿野町	検討している	現在の水道料金から値上がりした場合、水を多く利用している企業にとっては、インパクトが大きいとため、多量に使用する企業に対する補助制度を検討中。 具体的には、新料金が決定され、現在の使用料と比較し、どの程度の支援が必要となるのか試算が必要である。